

TRI 夢・街・人づくり助成金 in 松阪・明和多気・大台

平成25年度 助成対象事業募集!!

昨年度、好評を得た企業とNPOの協働事業「TRI 夢・街・人づくり助成金」を今年度も実施いたします。東海ゴム工業(株)と松阪市市民活動センターはこの地域で活躍する市民活動団体を応援します。

募集期間 **2013.8.1(木)～8.31(土)**

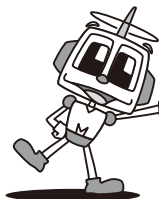
- 対象事業
- (1) 障がい者福祉に関する事業
 - (2) 文化・芸術の振興を図る事業
 - (3) 青少年の健全育成を図る事業
 - (4) 安心・安全な社会づくりに関する事業
 - (5) 環境との共生を図る事業
 - (6) 2つ以上のセクターが連携した事業

助成金額

夢づくりスタート部門 上限 **5万円** (3団体)

街・人づくり部門 上限 **10万円** (2団体)

まずは「事前説明会」にご参加ください。



事前説明会開催

日時: 7月19日(金) 19:00～

場所: 松阪市市民活動センター

参加を希望される方は、お電話・FAX・E-mailにて下記まで事前にお申込みをお願いします。

お問合せ TEL **0598-26-0108** (担当: 石丸/澤)

お申込み FAX **0598-25-3803**

E-mail **katsudou@ma.mctv.ne.jp**

主催: 東海ゴム工業株式会社・松阪市市民活動センター 後援: 松阪市・明和町・多気町・大台町・NPO法人めいわ市民活動サポートセンター

三重FPフォーラム 2013 in 松阪

場所 **松阪市市民活動センター 大会議室**

時間 **10:30～12:30 (10:00～受付)**

第1回	第2回	第3回
7月6日(土)	7月20日(土)	7月27日(土)
テーマ これから始めよう! 家計管理は難しい?	テーマ 自分の家族の生命 保険を見直そう!	テーマ 相続の豆知識と 終活のおすすめ
講師 杉井 隆氏 (三重支部 副支部長)	講師 竹鼻 信之氏 (三重支部 幹事)	講師 喜畑 雄介氏 (三重支部 支部長)

定員 **15名 (事前予約制)**

主催 **NPO法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 三重支部**

フリーダイヤル: **0120-874-018** (平日10:00～16:00)

E-mail: **mie_bb@jafp.or.jp**

後援 三重県・松阪市・夕刊三重新聞社

センター休館のお知らせ

※会議室のご予約などは、センター開館日にお電話ください。

祇園まつり **7月13日(土)・14日(日)**

七夕まつり 鈴の音市 **8月3日(土)**

センターは休館ですが「鈴の音市」に出店します!

ちよこつと編集後記

慌ただしく編集作業に追われてしまった今号。なかなか計画通りにいかないものですね。この反省を次に活かします。[S]

松阪発信! 市民活動の情報紙 **アロマ** 次号は2013年8月中旬以降の発行予定です。募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「アロマ掲載希望」の件名で「タイトル・趣旨・内容・日時・場所・問合せ先」などをご記入の上、松阪市市民活動センターまでE-mail かFAXにて送付してください。次回の原稿締切は2013年7月31日(水)です。 担当/澤

松阪市市民活動センター 〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 月曜～土曜日/10:00～22:00 松阪駅下車(JR側)、徒歩5分 カリヨンプラザ駐車場あり(屋上) 会議室利用時間に限り無料 ラウンジ利用は2時間まで無料

TEL **0598-25-3801** (予約専用) **0598-26-0108** FAX **0598-25-3803** E-mail **katsudou@ma.mctv.ne.jp**

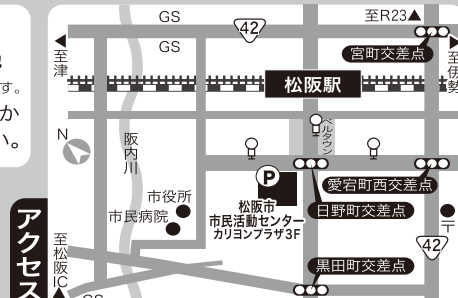
利用

会議室	機材等
大会議室……机10 椅子30 (600円)	印刷機(紙持込) / コピー機
小会議室1…机4 椅子12 (150円)	マイク/プロジェクター 他
小会議室2…机6 椅子18 (200円)	会議室・機材等はセンターに団体登録されることで利用可能です。
小会議室3…机4 椅子12 (150円)	利用申込 申請書類は窓口でご記入いただくか
料金は1時間。大小会議室の組み合わせ可。外会議室……机8 椅子24 (400円)	お電話にて予約後、ご提出ください。

情報提供

▼ 松阪市市民活動センターホームページ <http://www.katsudou.com>

▼ 市民活動情報サイト(登録団体の情報、会議室の空き情報) <http://genki365.net/gnkm/customer/matsusaka/>



AROMA

A Resident Of Matsusaka Activity

〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F
開館 月曜～土曜日/10:00～22:00

(予約専用)
TEL **0598-25-3801**
0598-26-0108

FAX **0598-25-3803**

E-mail **katsudou@ma.mctv.ne.jp**

～アロマ～ **No.47**

ちよつと気になる 団体

今号は… **松阪能楽連盟** さんです

日本の伝統芸能である「能楽(のうがく)」は、悲しい物語が多い「能」と、洗練された笑劇である「狂言」の総称だ。ユネスコ無形文化遺産にも登録されており、源流は奈良時代までさかのぼる。庶民に親しまれ、受け継がれてきた民間芸能に大きな革新があったのは室町時代。当時の流行などを取り入れ発展させた「観阿弥(かんあみ)」と、その偉業を受け継ぎ、舞台芸術に昇華させた「世阿弥(ぜあみ)」という名前は「能の大成者」として聞き覚えがあるのではないだろうか。長い歴史を持つ能楽に魅せられ、この地域でも伝統芸能を継承しようと活動しているのが「松阪能楽連盟」だ。

連盟の設立は平成2年。現在、38名の会員が能楽の魅力を広く伝えるため、日々練習を重ね、普及活動を行っている。会長の福田勝(ふくだまさる)さんは「大学で茶道をやっていたが、隣から聞こえてくる能楽の「謡(うたい)」や、「囃子(はやし)」に興味を持った」と活動のきっかけを振り返る。能や狂言は読み物としても面白いそうで「和歌や掛詞(かけことば)などを理解するほどその面白さが深まっていく」と、古典文学としての魅力も語る。また、長い歴史の中で作られた曲目の中には「阿漕」、「伊勢」などの地名や「本居宣長」が謡われる、いわゆる「ご当地ソング」もあるそうだ。

江戸時代、豪商の街と言われた松阪では商いだけでなく文化・芸術も地域に根付いていた。松阪木綿商、長谷川家の番頭は教養として能楽をたしなんだそうだ。「道を歩けば古典芸能が聞こえるような文化・芸術が豊かな街にしたい」と福田さん。能楽を知ってもらうきっかけとなるよう毎年5月頃に「謡と仕舞の会」を催している。会員の成果発表の場としての位置づけもあり、年1回、御厨神社にて開催している。また、毎年8月には「新能(たきぎのう)」と呼ばれる野外公演



会長の福田さん

も主催する。松坂城跡公園の野外音楽堂(ふじ棚横)に特設舞台を設け、プロの能楽師を招いて行われる。毎年600人を越す来場者で賑わうこの公演も今年で26回を数える。「謡と仕舞の会」、「新能」ともに入場は無料だ。

20年以上活動を続けてきた同連盟も「会員の高齢化」や、「若い人たちへのアピールの難しさ」といった悩みを抱えている。福田さんたちは「次世代の子どもたちに少しでも能楽に興味を持ってもらえるように」と、地域の小学校に出前講座も行っている。活動を継続する上で、今後は「NPO法人化も視野に入れている」という福田さん。少しでも興味があるならば、日頃の練習風景も見学させてくれるそうだ。能楽の大成期である室町時代から600年受け継がれる伝統芸能を、肌で感じるところから始められるきっかけとなるのではないだろうか。

入場無料

第26回 **新能**

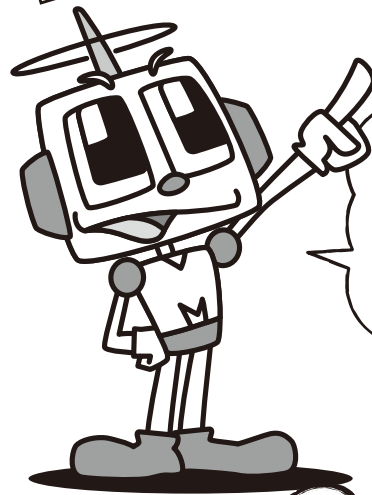
平成25年 **8月31日(土)**

18:00～20:30 (終了予定)

松坂城跡公園野外音楽堂

お問合せ **松阪能楽連盟 TEL: 090-1560-4099** (福田さん)

予 告 募集 エコウィークに実施する3つの取組み



この夏、松阪市市民活動センターでは7/22からの1週間を独自に「エコウィーク」として銘打ち、環境意識啓発のために3つの「エコな取組み」を実施します!

エコな取組み [その1]

松阪市市民活動センター 打ち水大作戦 2013

「打ち水大作戦」は「一斉打ち水で真夏の気温を2度下げよう」という東京のNPOの呼びかけが全国に広がった好事例のひとつです。当センターもこの取組みに賛同し、独自で実施。今年で6年目を迎えます。毎年、松阪市商店街連合会、松阪市自治会連合会に賛同いただき、この地域にも定着してきました。今年は大暑の前日、7/22からこの地域の皆さんに打ち水を呼びかけます。

※打ち水当日、当センターに来館される自治会長の皆さんや松阪市長にも参加していただく予定です。

日 時 2013.7.22(月) 13:00 ~ 準備した「二次利用水」がなくなり次第終了。

場 所 松阪プラザ前 イベント広場 松阪市日野町788 カリヨンプラザ1F

準備物 打ち水の実施日までに、雨水やお風呂の残り湯など「二次利用水」をためておきましょう。

呼掛け 当センターのFacebookページにてこの取組みを公開中です。当センターでは8/31までを打ち水強化月間として皆さまからの「いいね!」を募集します。(もちろん強化月間以外の「いいね!」も受付中なんですけど... ^^;) この情報をシェアしていただき、打ち水大作戦に参加してください。みんなで打ち水して松阪地域の真夏の気温を2度下げましょう!

参 考 打ち水大作戦 公式HP【<http://uchimizu.jp>】
※当センターではこの地域で独自に実施しています。実施期間など本部と異なる部分もございます。

続いては コナラ!

まずはコナラ!

エコな取組み [その2]

エコキャンドル作り ワークショップ 2013

環境への配慮を意識した「廃油を使ったエコキャンドル作り」のワークショップです。作り方を学んで自治会、まちづくり協議会などでイベントを実施するもよし。夏休みの自由研究のお手伝いとして、お子さんと一緒に参加するもよし。楽しくできるエコ活動にぜひご参加ください。

日 時 2013.7.26(金) 13:30 ~ 約2時間

場 所 松阪プラザ 松阪市日野町788 カリヨンプラザ1F

参加費 お一人様 500円

定 員 20名程度 お子様だけの参加はできません。必ず保護者同伴でお申込みください。

持ち物
・ご家庭で使用済みの食用油(液体状のもの)
・軍手
・お持ち帰り用のガラス瓶(ジャムの小瓶など)
※お持ち帰り用のガラス瓶以外は当センターである程度ご用意します。

講 師 市民活動団体 竹の都・明和 代表 米沢正郎 さん

協 力 株式会社アンジェロ (<http://angelo-eco.com>)
※エコキャンドルの材料となる廃油をご提供いただけます。

申 込 <メールでお申込みの場合>
件名を「エコキャンドル作りWS参加申込」とし、「参加人数」、「参加者名」、「連絡先」を記載し、松阪市市民活動センターまで送信してください。
katsudou@ma.mctv.ne.jp

<お電話でお申込みの場合>
上記の内容をセンタースタッフにお伝えください。
0598-26-0108 (担当: 澤)



今回のワークショップではキャンドルの芯に「切った竹」を使用します。これは身近な環境問題でもある「荒れた竹林の放置」を防ぐ意味も含まれています。自然素材の有効活用もエコ活動のひとつですね。

最後は コナラ!

エコな取組み [その3]

松阪市市民活動センター キャンドルナイト 2013

エコウィークの締めくくりは「電気を消してスローな夜を」のコピーでお馴染みとなったキャンドルナイトです。この取組みも打ち水大作戦同様、NPOのエコ活動が全国に広がったもの。当センターでは今年で7年目の実施となります。

日 時 2013.7.26(金) 20:00 ~ 約2時間

場 所 松阪プラザ前 イベント広場 及び 松阪市市民活動センター ラウンジ 松阪市日野町788 カリヨンプラザ1F及び3F

参 考 100万人のキャンドルナイト公式HP【<http://www.candle-night.org/jp/>】

同日開催

ワークショップで作ったエコキャンドルで参加してほしいのよ



予 告 松阪の中心市街地を盛り上げよう! 鈴の音市に出店します

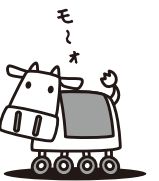
市民が作る楽市楽座「七夕まつり・鈴の音市」は「ふれあい」、「人の和」、「にぎわい」、「まちづくり」をテーマに、松阪の中心市街地を元気にしようという事業です。今回で20回目となるこのイベントに、当センターもブースを出店します。皆さん、是非お越しくださいね。松阪の街を盛り上げましょう~

七夕まつり・鈴の音市 ※小雨決行

場 所 松阪市中心市街地(阪内川~平生町)

時 間 2013年8月3日(土)
17:00 ~ 21:30
車両進入禁止 16:00 ~ 22:00

主 催 松阪まちなか街づくりネットワーク



本号の市民活動用語解説コーナー「いまさら聞けない!? あのコトバこのコトバ」は、誠に勝手ながら、紙面の都合上お休みとさせていただきます。楽しみにしていただいている皆さま、ごめんなさい。

身近なCSRを探して vol.19

歯の大切さを楽しく伝える お母さんにやさしい歯科医院

もみの木歯科 松阪市郷津町 151-7
【TEL】0598-50-0150
【HP】<http://www.mominoki-dc.com>

「もみの木歯科」は、子どもとお母さんにやさしい歯科医院です。同院では、子どもが歯科医院に対して抱きがちな「怖さ」を取り除き、早期治療で健康な歯を保ち続けてもらおうと託児スペースを設けています。キッズスペースがある歯科医院は増えてきましたが、保育士が常駐しているのは県内でも珍しい例です。また、託児スペースで、お母さんから直接子どもの歯の悩みを聞けるようになったことがきっかけで「もみのキッズクラブ」をつくりました。この活動では、親子が楽しみながら歯の健康について理解を深めてもらえるよう季節に合わせたお楽しみ会を年に2回程度開催。昨年のイベントでは、小学生までの子どもと保護者ら約100名が参加しました。「お母さんから聞く悩みを解決したいと思って始めました。歯医者さんは楽しいところだと思ってもらいたい」と話すのはスタッフの村田満美(むらたまみ)さん。「子育てしやすい地域づくり」を、本業を生かして応援していくのも素敵なCSRのひとつですね。

ご家庭で、使用済みの食用油をそのまま捨てては環境に良くないですよ。ならば捨てるに有効活用しちゃうんですよ!

